

公益財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会定款第4条に基づく
小野寺眞悟理事長及び小野寺裕司業務執行理事
令和元年度第4回理事会における業務執行状況報告

○スポーツ用品の寄贈

令和2年度の予算作成資料に用いるフットサルボール及び簡易室内ゴール、ボッチャ用具、ティーボール用具、フロアーカーリング用サポートスティック、柔軟性コーナーポスト、水泳用フロートクッションの納入価格一覧をスポーツ用品株式会社エルクラシコに依頼するとともに、9カテゴリーのメニュー表を構成し、令和2年度2月17日、予算資料とすることが出来ました。

○フットサル指導員の派遣

令和2年1月14日（火）で、令和元年度に各学校の希望を踏まえて計画した10校の指導者派遣事業を終了しました。

○2020 第4回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会」の開催

令和2年7月31日（金）、江別市開催に向けて、まず大会会場の確保に向けて、江別市教育委員会遠藤参事と道立野幌運動公園体育館で開催することを検討しました。しかし、この会場の利用規則では、各競技団体との開催日調整があることから、障害者使用と外国チームの参加による大会レベルの優先を確認するとともに、地元競技団体との事前調整を遠藤参事が対応し、予定通りに開催することが決定しました。また、宿舎として同運動公園合宿所及び札幌市保養センター駒岡への150名超の宿泊数を確保しています。参加学校については、現在まで、台北駐日経済文化代表処黄教育部長より台北市立啓聰学校及び啓智学校の参加希望連絡がありました。

○スポーツ活動に係る実践研究校の指定と実践研究成果報告会の開催

令和2年1月28日、北海道札幌高等養護学校、北海道紋別高等養護学校、北海道札幌あいの里高等支援学校、北海道中札内高等養護学校幕別分校、北海道八雲養護学校、北海道拓北養護学校の6校の実践研究指定校からの実践研究報告書を整理・編纂した「特別支援学校スポーツ研究成果報告書2019（No.3）」を、北海道小樽高等支援学校に印刷を依頼しました。

この研究成果を各特別支援学校に活かすことを目的にした実践研究成果報告会を、令和2年2月24日（月）、北海道立特別支援教育センター開催する予定でしたが、「新型コロナウイルス」の拡大防止のために中止しました。